

# ノリ養殖環境速報 KH-02-15 (播磨灘)

令和3年3月22日 調査  
令和3年3月23日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共にとても低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピアは北部沿岸を中心にやや多く確認されました。コスキノディスクスワイレシーはほとんど見られませんでした。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると予想されます。

・兵庫県の情報:<http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報:<https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報:<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】令和3年4月7日発行予定

【参考】栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

## 【表層水温(°C)】

白浜以西: 11.0 ~ 11.4, 家島諸島周辺: 10.7 ~ 11.2, 江井ヶ島・高砂周辺: 10.6 ~ 10.9,

明石海峡付近・西浦: 10.8 ~ 11.3, 鹿ノ瀬周辺: 10.7 ~ 11.1



